

産業応用フォーラム 「電磁界解析による回転機の実用的性能評価技術」

概要：回転機の高効率化，高出力密度化といった性能面の要求が一層厳しくなる中，電磁界解析は製品設計において更に重要になってきています。本フォーラムでは，解析技術の最近の動向や，実際の機器設計における適用例，ベンチマークモデルによる実測，解析検討結果について解説します。本フォーラムは「電磁界解析による回転機の実用的性能評価技術調査専門委員会」（設置期間：2009年4月～2011年3月）のメンバーを講師とし，回転機の設計開発および電磁界解析にかかわる技術者，研究者，学生等の皆様を広く対象として，同技術報告の内容をわかりやすく解説いたします。皆様のご参加を心よりお待ちしております。

日時：平成24年3月1日（木）13:00～17:00

会場：電気学会 会議室

〒102-0076 東京都千代田区五番町6-2 HOMAT HORIZONビル8階 TEL: 03-3221-7312

JR総武線（中央線各駅停車）市ヶ谷駅下車，徒歩2分

東京メトロ有楽町線・南北線，都営地下鉄新宿線市ヶ谷駅下車，3番出口より徒歩2分

地図はこちらをご覧ください。 <http://www2.iee.or.jp/ver2/honbu/31-doc-honb/map.pdf>

プログラム：

- | | | |
|----------------|-----------------------------------|-----------------------|
| 1. 13:00-13:10 | 開会挨拶，総論 | 藤田 真史（東芝） |
| 2. 13:10-13:40 | 最近の解析技術動向(1) 損失解析/材料モデリング/最適化手法 | 宮城 大輔（東北大学） |
| 3. 13:40-14:10 | 最近の解析技術動向(2) 高速化/プリポスト | 貝森 弘行（サイエンス・ソリューションズ） |
| | 休憩 | |
| 4. 14:25-14:55 | ベンチマークモータの測定 | 赤津 観（芝浦工業大学） |
| 5. 14:55-15:25 | ベンチマークIPMモータの解析 | 河瀬 順洋（岐阜大学） |
| 6. 15:25-15:55 | ベンチマークモータを用いた損失の検討(Syn. RM, 拘束試験) | 山崎 克巳（千葉工業大学） |
| 7. 15:55-16:25 | 設計への解析適用事例 | 中原 明仁（日立製作所） |
| 8. 16:25-16:55 | 最適化，連成解析の事例 | 藤岡 琢志（富士通ゼネラル） |
| 9. 16:55-17:00 | 総合討論，閉会 | |

テキスト：電気学会技術報告第1244号「電磁界解析による回転機の実用的性能評価技術」（2012年2月発行予定，定価3,360円）をテキストとして使用します。なお，希望者には特別価格（会員2,500円，非会員3,100円）で頒布しますので，お申し込み時にその旨を記載ください。

参加費： 会員（正員） 6,000円（非課税） 非会員（一般）7,500円（税込）
 会員（准・学生員）2,000円（非課税） 非会員（学生）2,500円（税込）
（参加費にテキスト代は含まれていません）

申込方法：電気学会ホームページ<http://www.iee.or.jp/forum.html>からお申込みください。
なお，定員（60名）に達し次第，締め切らせていただきます。

問合せ先：岐阜大学 河瀬順洋 e-mail: kawase(at)gifu-u.ac.jp 【注(at)を@に置き換えて送信して下さい。】

参加費支払い方法：参加費およびテキスト代は，当日に現金でお支払い願います。領収書は，原則としてフォーラム当日の日付で会場渡しとなりますが，その他のご指示がある場合は申込時にご連絡ください。

主催：電気学会産業応用部門 回転機技術委員会（山崎克巳委員長）

なお，フォーラム終了後，講師の方との意見交換の場として懇親会を企画しております。奮ってご参加ください。参加ご希望の方は，2/23(木)までに申込フォームの連絡欄に「懇親会への参加希望」と明記してお申込ください。